墨田区のお知らせ2016.3.11　NO.1812（毎月1日・11日・21日発行）

すみだ

発行：墨田区（広報広聴担当）☎5608―1111代表　〒130―8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

http://www.city.sumida.lg.jp/

◆2面以降の主な内容
2～4面…区の行財政改革への取組をご紹介します
5面…すみだ産業ナビ
6面…すこやかライフ
7・8面…講座・教室・催し・募集

すみだと全国の旬間歳時記

●3月19日：営団地下鉄半蔵門線が押上駅まで延伸開通した日

平成15年のこの日、営団地下鉄（現・東京地下鉄）半蔵門線が水天宮前駅から押上駅まで延伸開通し、区内では錦糸町駅と押上駅が開業した。両駅構内の壁には、隅田川の花火など〝すみだらしさ〟を感じさせる絵が描かれている。

すみだの〝夢〟の実現に向けて　平成28年度予算案

平成28年度予算案は、「すみだの〝夢〟実現構想の達成に向けた、今後10年間の新たな基本計画のキックオフとなる予算」として編成しました。山本区長が初めて編成した予算として、新たな発想とスピード感を持って、新基本計画に掲げる事業等に取り組みます。また、強固な財政基盤確立のため、更なる行財政改革を推進します。なお、この予算案は、現在開会中の平成28年第1回区議会定例会で審議されています。

[問合せ]財政担当 ☎5608－6232

28年度予算案

総額	**1683億5100万円（＋0.9%）**
▶一般会計	1103億8700万円（＋0.6%）
▶国民健康保険特別会計	337億1700万円（－0.9%）
▶介護保険特別会計	191億8000万円（＋5.8%）
▶後期高齢者医療特別会計	50億6700万円（＋0.9%）

＊（　）内は、27年度当初予算と比べた増減率です。

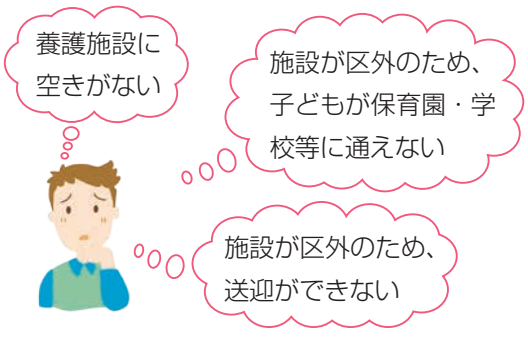
新基本計画に掲げる〝夢〟実現プロジェクト

「暮らし続けたいまち」の実現

●協力家庭制度の新設　32万3000円

保護者が病気等の理由で一時的に養育することが困難な2歳～中学校3年生の子どもを、区が認定する〝地域の協力家庭〟で、短期間（7日間以内）養育する制度を新設し、子どもを一時的に養育する場を拡大します。

従来の施設養護では　そこで…



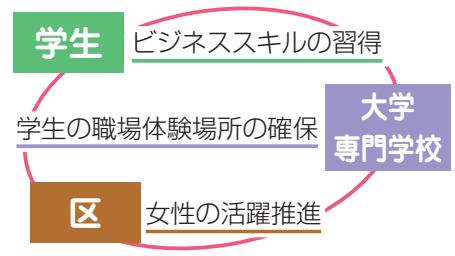
協力家庭制度の新設
区内の家庭で養育できるので、保護者と子どもの生活環境を変化させず、日常生活を継続させることができる

また、子育ての負担感や孤立を軽減することを目的に、子育て家族同士がつながり、支え合える親子・地域をつくる「なかまほいく」を行います。

「働き続けたいまち」の実現

●就職前の女性向け能力開発講座　41万6000円

就職前の女子大学生・専門学校生に、すみだ女性センターのインターンシップ生として男女共同参画の講座を企画・運営してもらい、職業生活で能力を発揮できる人材を育成します。



「訪れたいまち」の実現

●水辺の賑（にぎ）わい創出事業　5000万円

「水都すみだの再生」に向け、吾妻橋エリアにリバーサイドカフェの基盤整備や運営事業者の誘致を行ったり、マルシェ（産直市）を開催したりすることで、水辺環境を整備します。

すみだ北斎美術館オープン関連事業

すみだ北斎美術館開館に向けて

●（仮称）北斎芸術祭　700万円

多彩なアート企画を募集し、北斎ゆかりの地を中心に区内各所で実施します。

すみだ北斎美術館

●花と緑で「すみだ 北斎美術館」PR大作戦　185万円

区民ボランティアの方々と一緒に、北斎の絵を草花で再現します。

シティプロモーションの展開

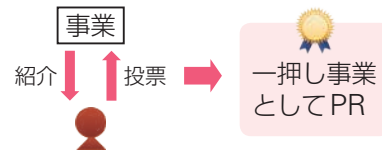
すみだの魅力をプロモーション！

●自由投稿型フェイスブックの創設　30万円

すみだの風景などの写真等を投稿できる専用のフェイスブックページを創設します。

●あなたが選ぶ！すみだ一押し事業コンテスト　163万5000円

区の様々な事業を区ホームページで紹介し、皆さんが「これはいい！」と感じた事業に投票してもらいます。上位の事業は区の一押し事業としてPRしていきます。



㊟本紙では、予算案に計上した事業の一部のみを掲載しています。予算案の詳細は問い合わせるか、区ホームページをご覧ください。